

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	マスコンクリート研究小委員会		主 査 名：桜本 文敏 就任年月：2004 年 6 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (RC 工事運営委員会)		委員長名：田中 享二 主 査 名：榎田 佳寛
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2006 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	マスコンクリートのひび割れ制御設計・施工指針案の作成(本文まで) ・初年度：指針の構成、懸案事項の洗い出し、および本文の検討を行う。 ・2年度：本文中の懸案事項に関する検討作業を実施する。 ・3年度：本文を作成し、同時に解説の執筆に着手する。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：		
	今本啓一(足利工業大学) 川口 徹(大林組) 黒岩秀介(大成建設) 神代泰道(大林組) 小島正朗(竹中工務店) 桜本文敏(鹿島建設)(主査) 寺井靖人(戸田建設) 棚木 隆 (太平洋セメント) 中村成春(宇都宮大学) 鳴瀬浩康(宇部三菱セメント研究所) 西田 朗(清水建設) 野口貴文(東京大学) 丸山一平(名古屋大学) 御手洗泰文(九州電力) 渡部 聡(日東コンクリート技術事務所)		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2005 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	9 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無し
講習会	無し
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	無し
大会研究集会	無し
対外的意見表明・パブリックコメント等	無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 指針の本文案を作成した。 2. 予備解析を行い、指針に載せるべきチャートの雛形を決定した。 3. 力学モデル等を検討し、指針で推奨するモデルを仮決定した。
委員会活動の問題点・課題	1. マスコン研究者が少なく、委員の負担が大きい。 2. 指針作成がやや遅れぎみである。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。